

9月号

平成29年9月1日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

<http://www.suginami-school.ed.jp/logikuboshou/>

おどくほ

題字 学校運営協議会委員 穂苺真里子様

熱い想い

校長 西脇裕高

今年の夏は、厳しいほどの暑さと、肌寒く感じるほどの涼しさと、気温差が激しく体調を整えるのにも心配が多かったのではないのでしょうか。2学期になり、子供たちの元気な声が校舎に響き、うれしく感じます。

夏季休業中に、教員向けの施設見学会として、千葉の製鉄所に行く機会がありました。これまでも、事前の施設確認や、子供たちとの社会科見学で、何度か訪れたことのある製鉄所なのですが、今年は、担当の所員の方の説明がすばらしく、これまで以上に有意義な見学ができました。

まず、鉄の原料である鉄鉱石について、こんな説明がありました。鉄鉱石に含まれる鉄の成分は、高品質のものであれば、60%以上もあり、他の金属とは比べ物にならない高率であるということ。メタル鉱石としての素材が違うということ。だからこそ、わたしたちの身のまわりの様々な道具に利用され、生活を支えているわけです。鉄の素材そのものにまで、魅力を感じていることが、伝わってきました。

次に、高炉（溶鉱炉）の説明では、高炉（溶鉱炉）は一度火を入ると、連続で動かし続けなければならないということ。途中で温度を下げると、内部の鉄が固まってしまうことから、24時間体制で操業しなければならないということです。製鉄所で働く方々は3交代制で、仕事を進めています。動き始めると止まらない高炉（溶鉱炉）にも寿命があります。整備をし、改修を続け、少しでも長く溶鉱炉を稼働し続けられるようにという努力も重ねているということでした。外見は錆びていて、老朽化が進んでいるかの

ように見えても、古いものが動き続けているということに、価値があるというお話でした。常に、目配り、心配りを続けるからこそ、長寿命の高炉（溶鉱炉）になるということでした。

そして、熱せられた鉄の塊を、薄く延ばして鉄板にしていく圧延工場では、最終的に巨大な鉄板ロールが作られます。熱さや迫力を感じられる見学ですが、ここでつくられる鉄板は、すべてオーダーメイドなのだそうです。何に使うための鉄で、どんな特長をもつ鉄かを、注文に合わせ、成分を調整してつくっているそうです。常に研究し、用途に応じた性質をもつ鉄の開発も続けているということです。

素材のすばらしさに惚れ込んでいること、常に目配りをして、よりよく改善を続けていること、活用に合わせて、研究を重ねていること、説明して下さる方の、まさに「鉄鋼マン」の鉄への愛情が感じられる説明ばかりでした。

すべての仕事に共通していることなのかもしれませんが、わたしたちが子供たちを育てていることに、重ね合わせることができると思いました。

一人一人の子のもつ個性のすばらしさを見つめ、常に、きめ細かく目配りと心配りを続け、よりよい指導の研究を重ねて、どの子も自信をもって主体的に活動できるようになってくれることを目指したいと、再確認しました。

2学期が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様と、共に学び、共に創る荻窪小でありたいと思います。ご支援とご協力をお願いします。



高炉（溶鉱炉）

～土曜授業について～

土曜授業コーディネーター 小林 保子

月に1回の土曜登校日には、通常の授業だけでなく地域や保護者、学校支援本部などの協力を得て授業計画を立て実施しています。

☆1学期の活動の一部を紹介します。

3年 国語「自分の名前のルーツ」

名前の由来を家の人に聞いてから、自分の名前の一文字を筆で書きました。穂苺先生からは、「自分の名前にはたくさんの人の思いが込められているので大切にしてほしい。そして友達のこと大切にしてほしい。」というお話をいただきました。



4年 社会「地域安全マップ」

子供たちは地域の安全・危険ポイントを自分の目と足で確かめ、気付いたことをまとめ発表しました。発表会にはたくさんの保護者も来てくださいました。



5年 社会「バケツ稲」

バケツ稲ガイドブックをもとに土作りから代掻きを行い、水田の準備をしました。秋の収穫が楽しみです。



6年 総合～親子体験授業～

「JICA 講師による海外の生活や文化の紹介」
パプアニューギニアで実際に使われている道具や楽器を紹介してくれました。また、紙幣とは別に貝殻がお金の代わりになるという話はとても興味深かったです。



2学期以降は、1年は生活「昔あそび」、2年は生活「宮前公園の自然観察」や全学年で10月と1月は ICT 活用公開授業を予定しています。

なかよし班活動について

なかよし班活動担当 下楠 達也

本校では、1年生から6年生までを縦割りでグループ構成し、異学年交流の一環として各学年の児童が集まって一緒に遊んでいます。1学期の活動の様子を紹介します。

- ・1年生は初めてのなかよし班遊びでした。楽しみにしている児童もいれば、緊張している児童もいました。高学年を中心に優しく接してもらい、最後には満面の笑みを浮かべていました。
- ・2年生はなかよし班2年目です。昨年度の自分を思い出し、1年生に進んで声をかけてくれる姿が見られています。
- ・3年生は、伸び伸びと遊びを楽しんでいます。ただ遊びに参加しているだけでなく、遊びの計画を立てる話し合いでは、自分の意見をしっかりと主張しており、意欲的に参加しています。
- ・4年生からは、なかよし班を運営する側の立場になります。なかよし班遊びが始まる前に1年生を迎えに行くという大切な役割があります。責任をもって取り組む姿が見られます。
- ・5年生は、班の2年生から6年生までの名札を管理するという役割があります。また3学期には班をまとめて活動する時間があるので、今のうちから6年生と協力し、中心に立って活動することの難しさや重要さを学んでいます。
- ・6年生は下学年の様子を見ながら、活動を充実したものにとしようと、計画を練り企画書にまとめます。「班の全員を楽しませること」を目標に、計画から遊びにいたるまでうまく進めていました。またその姿が、下学年のお手本になっています。

小中一貫教育

小中一貫教育コーディネーター 磯部 大吾

今年度も宮前中学校、久我山小学校、荻窪小学校の3校で、「かかわり、つながり」を重視し、共に学び合う意識をもって小中一貫教育を推進していきます。

小中一貫教育とは、義務教育9年間を通して、よりよく生きていくための人生の基盤を形成することを目的としています。

中学校進学後の学習や生活、人間関係でつまづくことなく、将来、自己実現を図っていくための素地を培うために、小学校段階でどのような力をつければよいかという視点をもって、指導の改善に生かすこと、そして、小学生が中学校に希望や期待、見通しをもって進学することをねらっています。

児童・生徒が、豊かな心を育み、自尊感情を高めるための実践を通して、望ましい人間関係が築けるように3校の教員が協働で行っていきます。

～小中合同研修会～

7月5日（水）に連携事業の一つ小中合同研修会が久我山小学校で行われました。

現在、各校で、心の教育として道徳教育の充実に取り組んでいます。今回の研修でも、道徳の授業公開や帝京大学大学院教職研究科教授の赤堀博行先生による『演題：「特別の教科 道徳」の実施に向けて』のご講演から、道徳教育に関する学びを深めました。

また、教科等別協議会も行いました。情報交換や意見交流を通して、生徒・児童や教育活動に関することの実態や課題を明らかにしながら、今後の取り組みについて考えを共有することができました。

学校間の相互理解が進み、小学校と中学校の円滑な接続について考えを深められた、有意義な研修会となりました。

～取り組みについて～

小学校と中学校の連携や協力を進めていくために、下記の取り組みを行います。

（1学期、夏休みに行った取り組み）

- ・宮前中学校生徒会による、よりよい学校を目指した宮前中学校の取り組みの紹介（全校朝会）
- ・すぎなみ小・中学校未来サミットへの参加（宮前中学校の生徒会、荻窪小学校・久我山小学校の代表委員会）
- ・小学校・中学校の夏季パワーアップ教室の教員の相互協力

（2学期以降の取り組み予定）

- ・6年生対象の宮前中学校体験授業や部活体験
- ・宮前中学校合唱コンクール優勝クラスによる合唱の発表

今月の目標

《生活》 きまりを守ろう	《保健》 生活リズムを整えよう けがの防止	《給食》 よい姿勢で静かに食べよう
-----------------	-----------------------------	----------------------

9月の行事予定 授業日数 21日

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	始業式	4時間授業	4	4	4	4	4	4
2	土		親子ラグビー教室						
3	日								
4	月	全校朝会	2学期給食開始 計測(5・6年)	5	5	6	6	6	6
5	火	安全指導	計測(3・4年) 6年移動教室説明会(15:00~) 小児生活習慣病予防検診説明会(14:00~14:30)	5	6	6	6	6	5
6	水	朝学習	計測(1・2年) 委員会⑤(前期最終)	4	4	4	4	4	4
7	木	ユニセフ集会	4年演劇鑑賞教室(午後)	5	5	6	6	6	6
8	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
9	土	朝学習	土曜登校日 4年総合「親子情報モラル教室」 5年国語「思いを伝える手紙」 6年行事「宮前中学校見学・体験授業」	3	3	3	3	3	3
10	日								
11	月	全校朝会	教育実習開始(22日まで)	5	5	6	6	6	6
12	火	朝学習	6年移動式プラネタリウム	5	6	6	6	6	6
13	水	道徳アンケート	4時間授業 授業研究(1-3)	4	4	4	4	4	4
14	木	児童集会	水泳指導終	5	5	6	6	6	6
15	金	朝学習	学校公開・さくら草まつり(2~3校時)	5	5	5	6	6	6
16	土								
17	日								
18	月		敬老の日						
19	火	朝学習	4年立川防災館体験学習	5	6	6	6	6	6
20	水	朝学習	クラブ④	4	4	4	4	4	4
21	木	朝学習	なかよし班活動③	5	5	6	6	6	6
22	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
23	土		秋分の日						
24	日		震災救援所訓練						
25	月	全校朝会		5	5	6	6	6	6
26	火	朝学習	5年幼児と児童の交流活動	5	6	6	6	6	6
27	水	朝学習	委員会⑥(後期発足) 5年幼児と児童の交流活動	4	4	4	4	4	4
28	木	音楽朝会	音楽朝会(3年発表)	5	5	6	6	6	6
29	金	朝学習	6年移動教室事前健診	5	5	5	6	6	6
30	土								

6年生移動式プラネタリウム

12日(火)

「月と太陽」の学習をより確かなものとするために済美教育センターによる理科出前授業が開催されます。各学級1時間の学習内容で3校時から6校時まで体育館で行われる予定です。

自由研究作品見学

5日(火)~12日(火)

各学年オープンスペース等に夏休みの自由研究の作品を展示します。子供たちは、同学年だけでなく他学年も含めて作品を鑑賞し合い、お互いの作品のよさを認め合います。保護者や地域のみなさんにもご覧いただき、子供たちの創意工夫を感じ取っていただければと思います。

震災救援所訓練 24日(日)

9月24日(日)9:00~11:00に、荻窪小学校の校庭や校舎を使って、震災救援所訓練を行います。校内防災施設見学・応急救護訓練・AED機器訓練・起震車体験等が行われます。保護者・地域の皆様のたくさんのご参加お待ちしております。

☆予告なしの避難訓練が行われます。

お知らせ

- ・須賀 珠江栄養士が、7月10日に男児を出産しました。
- ・用務委託の(株)リンレイサービスの小坂 周用務員が高井戸小学校に異動になり、高井戸小学校より、楠本 龍己用務員が着任しました。
- ・音楽専科 梅村 理絵教諭が、12月17日から産休に入ります。
- ・伊藤 沙紀養護教諭の産休代替教員として、小田 和華奈養護教諭が入ります。

下校時刻

3時間	4時間	5時間	6時間	委員会	クラブ
11:35	13:25	14:25	15:15	14:25	14:40
~	~	~	~	~	~
11:55	13:45	14:45	15:35	14:45	15:00